

平成30年度 事務事業マネジメントシート

事業名	病害虫等対策事業			会計	款	項目	大	小
				01	04	01	04	06
政 策	02	2節	生活の豊かさを実感できる流山（生活環境の整備）	主管課	環境政策課			
施 策	2-1	豊かで美しい生活環境の創造		主管課長	大島 尚文			

I 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	自治会・市民	意図	病害虫の駆除、伝染病の発生防止。
事業内容	衛生害虫の発生を予防するため、薬剤散布機の無料貸し出しを行い、清潔な生活環境を維持する。また、災害発生時は市が直接防疫用薬剤を散布し、伝染病等の発生防止に努める。			
事業開始から現在までの状況変化	平成20年度までは薬剤（スミチオン）の油剤18リットル缶と乳剤500ミリリットル瓶を自治会に斡旋していたが、瓶への小分け行為が薬事法に抵触するため、平成21年度からは自治会への斡旋を廃止した。			

II 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	名称	平成28年度	平成29年度	平成30年度	単位	目標方向	算定式（成果指標の場合）
	①	薬剤散布機の貸出し	1	0	2	件	→→
②	防疫薬剤の散布	0	4	0	件	→→	防疫記録から
③							
④							
⑤							
⑥							
指標で表すことができない定性的な成果							目的に対する現状（客観的事実・データに基づく現在の状況や取組状況）
事務事業のコスト	平成28年度	平成29年度	平成30年度	・所有している全ての散布機について老朽化が進んでおり、修理が必要な状況となっている。			
事務事業の総コスト(a=b+c)	750,983	722,176	777,242				
事業費(b)(円)	64,483	50,976	118,042				
うち一般財源	64,483	50,976	118,042				
職員給与費(c)(円)	686,500	671,200	659,200				
人役・職員(人)	0.10	0.10	0.10				
人役・再任用(人)							
人役・臨職(人)							
人役・嘱託(人)							
初期投資コスト(円)（建設又は取得年度のみ記入）							
想定耐用年数（年）（建設又は取得年度のみ記入）							

III 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善 <※主管課長記入>

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	B 必要性は変わらない	有効性	目標達成度	A 達成できた
		市関与の必要性	B 市が担うとともに、市民協働を進めるべき	効率性	対象者の適切性	A 対象者は適切である
					コストの削減	A 削減の余地はない
総合評価	VI 縮 小 （改善ではなく、他の事業との統合又は縮小すべき）					

(2) 事務事業の業務改善について

①H30当初の改善計画(Plan)	機材の更新計画の策定。	③取組における課題(Check)	散布機の老朽化による買い替えの検討及び事業統合の検討。
②H30に実施した取組(Do)	散布機2台の修理を行い、非常時の活動に備えた。	④課題に対する今後(H31～)の改善計画(Action)	今後の機材の更新計画の策定。別事業への統合の検討。